

福祉でつながる。ひびきあう。新しい明日へ

# Chidori

Vol.

19

2024  
spring

認知症バリアフリー宣言



幼保連携型認定こども園 中之島ちどり保育園

## 特集

### 門真市立こども発達支援センター

2024年4月指定管理開始!!

地域の児童発達支援の中核施設に向けて

## たくさんの方の心に残る 保育士に！

あまだのみや  
ちどりこども園  
谷岡美玖さん  
2023(令和5)年入職



私が保育士になりたいと思ったきっかけは、通っていた幼稚園の先生の存在でした。私は恥ずかしがりやで人見知りの激しい子どもでした。そんな私にいつも優しく声をかけて遊んでくださる先生に憧れ、「先生みたいになりたい」と思い、将来の夢が保育士になりました。そこからは保育士の資格を取得できる大学で勉学に励み、令和5年4月からあまだのみやちどりこども園で勤務しています。現在は0歳児クラスの担当です。入職当初は分からないことも多く、慣らし保育中で泣いている子どもたちに戸惑いながらの毎日でした。しかし、周りの先生方に沢山のことを細かく丁寧に教えていただき、段々とできることが増えてきたと実感しています。これからの子どもたちと一緒に成長していけるよう経験を重ね、沢山の人の心に残る保育士を目指して頑張っていきます。

この予定が無い日には家でSwitchなどを  
してゆったり過ごす。  
朝から晩までゲームをして  
いる日も多々あります。



### 私の休日

休日には、友達と人気のお店にランチやデザートを食べに行くことがあります。また、夜景など景色の良い所へ出掛け、良い空気を吸って気分転換をしてみたいです。友達



### 先輩の一言

蒔野桂子さん



0歳児という細やかな配慮が必要なクラスを任せながらも、しっかりと向き合い、日々、成長していく姿は側で見ていても誇らしい思いです。よく動き、気配りもできるので、疲れてしまうのではないかと、私たちが心配する程です。言葉がけも優しく、穏やかで、子どもたちも谷岡先生のことを大好きです。また、保護者の方々から「安心して、子どもを預けています。」との声もいただき、信頼関係も良好です。頑張り過ぎず、肩の力を抜いて、今以上に立派な保育教諭になってほしいと思っています。

### 1 8:30頃 自由遊び

0歳児保育室で受け入れて、一緒に遊びます。



### 7 9:30頃 わらべうたあそび

ペープサート、お歌、手遊びで楽しい朝の会です。

### 10 10:00頃 今日の活動

マット運動やサーキットでしっかり身体を動かしましょう。公園へお散歩も行きます。



### 11 11:00頃 給食

発達に合わせた離乳食を用意して「おいしいね」。一人ひとりのペースで進めます。

### 12 12:45頃 休憩

お菓子や飲み物でほっと一息、ゆったり休憩。

### 13 13:30頃 見守り

5分おきに体に触れて、呼吸を確認するのも大切な仕事です。



### 14 15:00頃 おやつ

誤飲誤嚥やアレルギーにも気を配り、楽しく食べます。

### 15 16:00頃 自由遊び

### 16 17:00頃 お迎え

「お帰りなさい！」保護者の方に今日の様子をお伝えする大切な時間です。

## Contents

- 4 **特集**  
門真市立こども発達支援センター  
2024年4月指定管理開始!!  
地域の児童発達支援の中核施設に向けて
- 9 **地域貢献活動**
- 10 **くんがいしょう**
- 12 **Chidori News**
- 13 **私の駆け出し時代・わたしのパワーフレーズ**
- 14 **読者と作るページ**
- 15 **広げようちどりの輪・編集後記**

### cover story

#### 中之島ちどり保育園 (大阪市)



2014(平成26)年6月に開園し、間もなく10周年を迎えます。梅田・北浜にもほど近い大都会にある保育園ですが、周辺には中之島公園の芝生やバラ園、大川沿いの遊歩道、由緒ある大阪天満宮、大阪城公園など、たくさん自然に触れることができる環境があります。

毎日の丁寧な関わりを通して、子ども、保護者、職員、地域、みんながつながっていける保育園となるよう、『心』を大切にしたい保育を重ねています。

## 第16回法人実践研究発表大会

2024年2月11日、大阪国際交流センターを会場に、第16回法人実践研究発表大会が開催されました。今回より『研究発表』という名称が『実践研究発表』へと変更され、より正確に内容を表現する形となりました。

前回までは、コロナ禍とあって、距離を取る、人数を絞るなどの対策を余儀なくされましたが、今回はマスク着用者が少し目立つくらいで、ほぼコロナ前と変わらぬ形に戻すことができました。参加者の皆様、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

スケジュールは例年通り、まず理事長から、法人や業界を取り巻く環境や、今年度の事業方針についての説明があり、次に永年勤続表彰へと続きます。その後、辞令交付式を経て、保育・介護に分かれての実践研究発表へと移りました。

今年は保育14題、介護15題の発表があり、全ての発表終了後は、NPO法人『祈りの芸術TAICHI-KIKAKU』理事長オーハシヨースケ氏より、講演を賜りました。『身体知を活かすコミュニケーション』をテーマに、会場を巻き込んで、演技してみせる、参加者に体験させる、感じてもらう、といった形の講演内容はとても新鮮でした。新人も、中堅も、ベテランも、聴講した職員みんなに、とても刺激になったことと思います。ありがとうございました。



### 広報誌「Chidori」とは…

- ①職員参加型のコミュニケーション誌です。飛び込み参加、いつでも大歓迎。
- ②地域の皆様、ご利用者・ご家族も楽しめる誌面づくりを目指します。
- ③晋栄福祉会の「理念」や「事業内容」など、法人の根幹となる考え方を丁寧にお伝えします。

# センター (2024/4/1指定管理開始) 役割を担います!

晋栄福祉会、治栄会、愛光会の



センター玄関

センター施設内紹介



相談室



保護者控え室



児童入室口



外庭・遊具



感覚統合室



感覚統合室



グループ療養室



保育室



# 門真市立こども発達支援 地域における障がい児支援の中核的

2024年4月1日、門真市立こども発達支援センターは、社会福祉法人  
共同事業体が「指定管理者」となり、運営を開始します

## 事業内容

- 障がいのある児童の療育
- 児童及び保護者の支援
- ※通園部門・地域支援部門・放課後デイサービスなど

## ● 最寄り駅からのアクセスと周辺施設



①門真運転免許試験場



②門真市立第七中学校



③RACTABドーム



- 障がいの早期発見と早期療育を目指し、「気になる段階」から支援を提供します。
- 通園児や地域の障がいのある子どもへの支援として、市内の支援機関と連携を取り、「障がい児の支援」に関する情報の集約・発信を行い、地域療育機能を高めます。
- それぞれの子どもの状況や家庭環境に応じて関係機関と調整し、必要に応じて地域資源を活用し、必要な支援のコーディネートを行います。



プレイルーム



保育室廊下



スノーズレンルーム



自転車玩具置き場

# センター (2024/4/1指定管理開始)

## ジに沿った支援の構築を目指します

### 地域支援体制の確立 (地域共生社会の視点)

教育関連、行政関連、医療・福祉関連など、様々な関連機関と連携し、地域全体で子どもの発達支援環境を整えると共に、地域共生型社会の醸成に向けて、情報発信・イベント開催・社会貢献活動などを積極的に推進します。



### 障がいのある子どもの健やかな育成を支援するために

幼児期の療育に留まらず、子どもの成長や発達に合わせて、将来的な教育や社会参加を見据えた支援体制の構築を目指します。一人ひとりの特徴や、状態に寄り添い、最適な支援環境の準備・提供を行います。



ライフステージに沿った、切れ目のない一貫した支援体制の構築

# 門真市立こども発達支援 地域支援体制の確立とライフステー

## ■ 倉澤『門真市立こども発達支援センター』開設準備室長からのご挨拶



門真市立こども発達支援センター長(令和6年4月1日付)を拝命いたしました倉澤裕基(くらさわ ゆうき)と申します。私は、保育士や社会福祉士、精神保健福祉士として35年間、福祉行政に携わってまいりました。公設民営である同センター運営をこれまでの経験を活かし多くの専門職、新しい仲間とともにスタートさせたいと思っております。

こども発達支援センターは、指定管理制度に基づき門真市から指定を受け、当晋栄福祉会、治栄会、愛光会の3法人が共同事業体として運営いたします。各法人がもつ専門性や経験、特色を活かした運営が期待でき、地域の障がい児の健全な発達における中核的な役割を担うことができるよう努めてまいります。

指定管理の1年目となる令和6年度は、「継承とチャレンジ」をスローガンに掲げ取り組んでまいります。これまで培われた門真市の事業運営を的確に継承しつつ、ご利用者や保護者、地域関係者からのご意見を伺いながら、民間社会福祉法人ならではの発想と経験から、いろんなことにチャレンジしていきたいと考えております。また、関係団体との連携や地域の社会資源の活用など地域に根差した運営を行います。

ご利用者や保護者がこの門真市立こども発達支援センターを利用して良かったと思っただけの事業運営を進めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

写真:門真市立こども発達支援センター 廊下

## ■ 檸檬新報の取材を受けました

2023年12月12日(火)、檸檬新報(新年号)の取材を受けました。檸檬新報は、福祉や教育の現場を応援している季刊紙です。毎回、世界的に旬な人物を表紙にしたり、著名人の文章を掲載する一方、地域に密着した活動を紹介するなど、グローバルとローカルがバランス良く構成されています。今回は、センター内の会議室をお借りして、倉澤開設準備室長、田宮同室次長が「門真市立こども発達支援センター指定管理」についてインタビューに応える形式を取りました。3法人の共同事業体による指定管理や、その中で主軸となる晋栄福祉会の役割、これまでのサービスを全て継承しながら、新たなサービスを付加する構想など、様々な事柄や“思い”について聞いていただきました。また開設準備室として、職員確保にまつわる苦労譚なども話題となりました。

私たちは、今後もホームページ、本記事(広報誌Chidori)、檸檬新報など、様々なメディアを通じて、「門真市立こども発達支援センター」の活動の周知を図り、皆さまの「ご要望」や「お困り」に応じていきたいと思っております。2024年4月、指定管理スタートにご期待いただきたく、よろしくお願いいたします。



倉澤室長(左)・田宮室次長(右)



記者(右端)からのインタビューの様子



説明にも力がこもります



# 門真市立こども発達支援センター

(2024/4/1指定管理開始)

地域の障がい児支援の充実に向けて、  
職員一同邁進します!

## 『門真市立こども発達支援センター』研修会を開催しました!



記念撮影



開会の挨拶



アイスブレイク



業務・引継ぎの説明



閉会の挨拶

2023年12月16日(土)、OMMビル(天満橋)会場にて、門真市立こども発達支援センターの新規採用、異動職員などを対象に、研修会を開催しました。本事業の概要、3法人による事業共同体の成り立ち、4月1日以降のサービス範囲の変化などを中心に、職員向けの説明が行われました。あくまで『門真市立』であり、ご利用者や地域からはこれまで通り公的責務を要求されること、同時に、預かり時間の延長や、新規サービスの開拓など、民間ならではの力も期待されているとの説明があり、果たすべき役割について、改めて確認し合う機会となりました。

4月1日以降は、完全移管に向けた取り組みが始まります。倉澤室長より「これまで培ってきた『常識』が異なる様々な職種・立場の人たちが、一つになって新たに創り上げていくのですから、スムーズに進まないことは想定内という気持ちで対応していくことが大切です。ご利用者やご家族に『ここを利用して本当に良かった』とっていただけるように、みんなでよい職場環境を作り、失敗を恐れず、力を合わせて頑張りましょう!」との激励の言葉がありました。

## 研修会后、意見交換会で親睦を図りました



乾杯の挨拶



中華コース料理



懇談の様子

研修会後は、場所を錦城閣(大阪キャッスルホテル)に移して、意見交換会を開催しました。最初に社会福祉法人治栄会の大森理事長より乾杯の挨拶があり、食事をスタート。丸い中華テーブルが『円卓』の理念(上座・下座がなく様々な人たちが平等に意見を言える)通り、互いに親睦を深め、団結を図る効果を多に発揮してくれました。

2月の法人実践研究発表大会、3月の新人オリエンテーションなどを経て、順次引継業務に従事して参りました。職員一同、皆様とお会いするのを楽しみにしています。



# 地域貢献活動

各地で、地域貢献に取り組んでいます



法人ホームページと連携して、晋栄福祉会の社会貢献活動を紹介してまいります。



## 新福島ちどり保育園

### いっしょにあそぼう

コロナ禍も落ち着き、今年度より子育て支援活動を再開しました。毎月1回の園庭開放で近隣の未就園児の親子をご招待し、本園に通う子どもたちが普段の園生活で行っているあそびや制作を体験したり、在園児と一緒に季節の行事に参加したりと、交流の場を設けています。さまざまな活動を行う中で、子どもたち同士のかかわりが深まり一緒にあそびを楽しんだり、みんなで過ごすことを嬉しそうにしたりする姿が見られます。また保護者同士も打ち解け、育児の悩みや不安を共有し、子どもたちの成長を共に喜び合う時間も生まれるいい機会となっています。

毎月活動する中で園に魅力を感じ入園してくださる方や、継続してあそびに来てくださる方もたくさんおられます。これからも引き続き地域交流の場を設け、保育園での楽しい活動が体験できるようにしていきたいと思えます。



## 中山ちどり

### 初の市民セミナー大盛況!!

当施設では、サービスの質の向上を図り、市民の皆さまが安心して福祉サービスを選択していただけるようにするため、平成25年より公益財団法人Uビジョン研究所による第三者評価を受審しています。令和5年3月の審査でも、各部門「最優秀」「優秀」の高評価をいただきました。

同年11月28日(火)、初の試みとしてUビジョン研究所より本間理事長を迎え市民セミナーを開催しました。中山台コミュニティ会長はじめ、市民の皆さま33名が参加されました。テーマは「60歳から考える老後の人生設計」。その後の石村施設長による施設の紹介では、サービス内容や費用面など、皆さまがご関心のある話にたくさんの質問が飛び交い、大盛況となりました。

今後も市民の皆さまとの絆を深め、信頼され続けるよう施設運営を行って参ります。



## 神戸元町ちどり保育園

### 乳幼児子育て応援事業「にこにこ広場」

毎週水曜日に地域の子育て世代の保護者と子どもを対象に、園庭(室内)開放や様々なイベントを開催しています。

毎月実施している親子ヨガ「あいあい♡キッズヨガ」には、初めてご夫婦での参加がありました。子育て真っ最中の講師の先生は、参加者の悩み事にもアドバイスしてくださり、身体だけでなく心もほぐせる貴重な1時間となっています。

また、令和5年11月29日(水)には、子どものお家 ぞうさん保育園の園長小倉げんき先生による『あそびうたライブ』を開催。地域の参加者の方と園児と一緒に、歌ったり踊ったり…。先生のパワフルなパフォーマンスに、大人も子どもも大いに盛り上がりました。

今後も保育園の特色を活かして、体験や交流の場として楽しいイベントを計画し、様々なニーズにお応えできればと考えています。



## ゆめ伴パビリオン

ナーシングホーム智鳥

令和5年11月16日(木)、大阪関西万博2025の視察ツアーがありました。

門真市駅前にある大型スーパー内の「いのち輝く折り鶴 JAPANパビリオン」に、万博参加予定国の6カ国の万博担当者の方が来られました。

ナーシングホーム智鳥から3名のご利用者が参加し、おもてなしをさせていただきました。ワークショップでは海外の皆様と一緒に折り鶴を折り、ご利用者の方が外国の方に折り鶴の作り方を伝授されておりました。ご利用者と同席したギニアブサウ国の方は、折り鶴が完成して羽根を広げる瞬間は、無邪気な笑顔を見せてくださるなど、言葉の壁や立場の違いを乗り越えて、心と心でつながる素敵な時間を過ごすことができました。

イベントの様子は読売新聞の朝刊に掲載され、多くの方にこのイベントを知っていただくことができました。



く  
ん  
が  
い  
し  
よ  
う

地域の皆様に法人の旬な話題をご紹介します

## 『垂水ちどりフェスティバル2023』 開催

神戸垂水ちどり

令和5年10月29日(日)に『垂水ちどりフェスティバル2023』と題して、当施設のご利用者、ご家族、近隣にお住まいの方を対象にしたイベントを開催しました。

近隣の有名カレー店のキッチンカーによるカレーの販売、訪問福祉ネイルによるネイル施術、ドーナツやジュースの販売、ボランティアによるフラダンス披露、お子様向けにはスーパーボールすくいを用意しました。イベント開始直後から多数の来場があり、ドーナツはイベント開始後約30分で完売。カレーは約150食の販売となり、担当者は「予想を超える売れ行きでした」とのコメント。ご利用者、ご家族からも「このようなイベントを企画してもらえてよかった。」といった感想をいただくことができ、また普段直接かかわることが少ない近隣住民の方々に、当施設のことを知ってもらう機会にもなりました。



## 家族会と「竹春祭」を再開しました!!

高山ちどり別館

コロナ禍で長く実施できなかった家族会を再開し、7月と8月にフロアごとに実施しました。内容としては、コロナ禍で面会できなかったご家族の皆様へ、入居者様の日常の様子を映像化してお伝えしました。ご家族からは「ちどりに入居してから笑顔が多くなった」などのお言葉を頂戴しました。また、質疑応答では「居室を見たことがない」といったお声が聞かれたため、それ以降、面会時はご利用者の居室まで送り迎えをご家族に担っていただき、エントランスで面会する形に変更いたしました。

11月にデイルームと地域交流スペースを活用した「竹春祭」を開催しました。今年度はご家族にもお越しいただき、ご利用者と一緒に館内で実施するゲームを楽しみ、飲食スペースで軽食を召し上がりながら交流の時間を過ごしていただきました。

今後もご利用者がもっともっと笑顔で過ごせる取り組みを計画して参ります。



## 地域とのつながり

### 川面ちどり保育園

川面ちどり保育園は、1年を通してお散歩によく出かけます。

すれ違うご近所の方に「かわいいねえ」「いってらっしゃい！」などとお声をかけていただくこともたくさん。それに応えてにっこり手を振る子どもたちは、保育園の親善大使そのものです！この秋、地域の方から「家の改築をして広い芝生を敷いたから小さい子なら遊べるよ」とおっしゃっているお宅を紹介していただきました。広々とした芝生、木々、灯籠、ひらひらとお庭を飛び回る蝶々、きんかんの葉にははらぺこあおむし…。1歳児クラスの子どもたちは裸足でお庭を駆け回り、たくさん遊ばせていただきました。つい先日は、「れんげを植えたから来年の春には、摘みにおいでね」とうれしいお誘いもいただきました。

子どもたちにとって様々な人とのかかわりを経験することはとてもよいことです。また、地域の方との交流をすることで保育園へのより一層の理解が得られるものと考えます。

お声をかけてくださる方々に感謝するとともに、今後も地域の方に愛される保育園となるようひとつひとつの出会い・かかわりを大切に育んでいきたいと思えます。



## 敬老交流会

～おじいちゃん・おばあちゃん大好き！～

### 御堂筋本町ちどり保育園

御堂筋本町ちどり保育園では、昨年度より「敬老の日」に合わせて、園児が自分の祖父母を招待する形をとって「敬老交流会」を行っています。普段、おじいちゃん・おばあちゃんにゆっくりと保育園での姿を見ていただく機会は多くないので、お歌やおやつの様子を見てもらったり、一緒に散歩や製作、ふれあい遊びなどを楽しんでもらったりします。今年も沢山の祖父母の方が参加してくださり、子どもたちも大喜びで交流を楽しんでいました。この交流会に合わせて遠方から参加してくださる方も多く、子どもたちも少し緊張する様子も見られましたが、時間が経つにつれてたっぴりと甘えて遊ぶようになりました。様々な年代の方と交流が出来ることは子どもたちの「社会生活との関わり」「言葉による伝え合い」の成長に大きく影響します。今後も園の恒例行事として定着させ、祖父母の方と子どもたちとの架け橋に保育園がなっていければと思っています。



## ボールは友だち

### 城東ちどり保育園

「手は第2の脳」と言われています。認知機能が発達する4～6歳の頃に巧緻性(手先の器用さ)を高めるのは脳の発達に非常に有効であることが科学的にも実証されています。城東ちどり保育園では毎週火曜日にゆめ組(5歳児クラス)の子どもたちが園長先生と一緒にボールあそび「ボールは友だち」に取り組んでいます。

屋上でライトドッジボールを使ってボールハンドリングをしたり、ドリブルをしたり、キャッチボールをしたりするところから始めました。最初は上手くボールをコントロールできなかった子どもたちでしたが、今ではポケモンシュートゲームやセストボールを楽しむことができるようになってきました。

毎週火曜日には屋上から子どもたちの楽しそうな歓声が聞こえてきますよ。



## 〈介護施設〉



### ケアホームちどり

## 個々に学びを深め 伝承していく

ケアホームちどりでは、年間を通し、複数の研修を実施しています。

内部研修は、年間計画を立て、概ね月に1回程度取り組んでいます。職員は受講するだけでなく、講師役を担うこともあります。事前準備から取り組むことも意義のあることとして進めています。

外部研修は、上長や施設が必要と認めたものは、宿泊を伴う遠方の会場だとしても積極的に受講を勧めています。研修受講後は、その内容を施設に持ち帰り、伝達研修を実施しています。

法人の介護部門・運営方針に「地域の多様なニーズに応えるために専門教育を受けたスタッフにより先駆的・先進的・専門的なサービス提供が行えるよう努めます。」と掲げています。多種多様なニーズにお応えすべく、個々に学びを深め、それを伝承していくことも、重要な使命の一つであると考えています。



## 〈保育施設〉

### 北恩加島保育所

## 夢体験！ お兄さんお姉さん先生がやってきた！

令和5年9月7日～8日に、大正東中学校から3名の中学生が、夢体験として北恩加島保育所に来てくれました。子どもたちは「だれ？」「大きいお兄さん？ お姉さん？」と興味津々。先生として来てくれたことを知ると「一緒に遊びたい!」と大喜びでした。お兄さんお姉さんたちも、子どもたちに優しく声を掛け、一緒に思い切り遊び、一生懸命に保育所の先生として取り組んでいました。今回保育所に来た中学生のうち、一人は保育所の修了児でした。「ここで遊んだことあるの？」「〇〇組だったの？」と子どもたちもびっくり！ 保育士たちも修了児が大きくなって、夢体験として北恩加島保育所に帰って来てくれたことをとても嬉しく思いました。



## 〈内定式〉

### 晋栄福祉会

## 2024年度入職予定者内定式



令和5年10月1日、晋栄福祉会内定式を行いました。

今回は、門真市立こども発達支援センターの指定管理に伴い、新卒だけでなく転職組も加わって、バラエティーに富んだ出席者の内定式となりました。人数も総勢30名弱と、ここ数年の10月時点の内定者数のほぼ倍の人数となるなど、賑やかな雰囲気に包まれました。

式は、理事長からの挨拶、内定証書授与式、先輩からの激励、倉澤事業企画室長の閉会の言葉に続いて、同じ場所でアイスブレイク研修2題を行った後、部屋を変えての懇親会に移ります。

懇親会の最初に江川総合園長から、『(食事会の)マナーのトリビア』と『この機会にぜひ理事長にお顔を覚えてもらってください』とのアドバイスがあり、和やかな昼食となりました。今日の催しが、内定者の皆様にとって忘れがたい、良い思い出となりますよう願っています。



# 私の 駆け出し 時代



## 「おごらず 真摯に保育に向き合う」

走谷ちどり保育園 園長 宮澤 拓子

枚方市に入職して最初に配属されたのが、走谷保育所、現在の走谷ちどり保育園でした。0歳児の担任になり、看護師に、爪は短く、丁寧に視診することなど、衛生面や心構えを厳しく指導していただきました。また、仕事後には大阪市内まで研修に行きました。疲れていても頑張れたのは、先輩や所長がかけてくださることばでした。注意もたくさんされました。落ち込むこともありました。しかし、「〇〇できてるよ。頑張っているね」と努力を認めていただき、いつも前向きになれました。

よちよち歩きの0歳児を連れて散歩に行った時、民家の前で子どもたちが「ミカン!ミカン!」と見ていると、家の方から袋いっぱいのミカンをいただいたことがありました。保育所のテラスで食べたミカンの味を、今でも覚えています。このように地域の方々に支えられた保育所でした。

定年までに数か所の保育所に勤務しましたが、その中で走谷保育所は保育士としての基礎を身につけさせていただいた大切な所です。ご縁あって走谷ちどり保育園にお世話になり2年が経とうとしています。私が新人だった頃の所長は「保育は一人ではできません。調理員・用務員・看護師・保育士・事務員が職種を超えて手を携えていかなければなりません。おごらず真摯に保育に向き合いましょう」とおっしゃいました。このことばは今も折に触れ思い出します。

これまで出会った子どもたちをはじめ、全ての方々に感謝し、これからは職員とともに保育に向き合ってまいります。

## わたしのパーフレーズ

今回のフレーズ

### 「運・鈍・根」

中山ちどり 部長 丸山 聖平

皆さん、ご存知でしょうか。「運・鈍・根」、人生の成功にはこの三つが不可欠だと言われています。昨年、数年ぶりに再会した叔父から、仕事の話をしながらかの言葉を教えてもらいました。

「運」は「運が良い」という言葉が思い浮かびます。また、「縁」と捉えることもできます。では、「鈍」はどういうことでしょうか。一般的には「鈍感」のように使われますが、ここでは何か別の意味が込められているように思います。一方で、「根」は「根気」や「根性」を指し、成長には、粘り強く自らの課題と向き合い、失敗しても歩みを止めないことが重要だと感じます。

『私はいつも「運・鈍・根」を唱え続けてきた。運は鈍でなければつかめない。利口ぶってチョコマカすると運は逃げてしまう。鈍を守るには根がなければならぬ。』

(古河財閥 古河市兵衛)

この3つの「ん」が成長の三要素だと私は考えています。



## わたしの グルメ紹介!

### オムライス専門店「story」

東野田ちどり保育園 山田 容香

東野田ちどり保育園から歩いて1分程の場所にあります。このお店のメニューは本当にオムライスだけです。種類も、デミグラスソース、トマトソース、てりやきチキン、めんたいクリーム～大葉ぞえ～の4つのみです。サイズはS・M・Lから選べます。バターライスの上ののっている半熟オムレツがぶるぶるで、スプーンで切り込みを入れると中から半熟が!! もう何とも言えない幸せな気持ちになります。おすすめは、めんたいクリーム～大葉ぞえ～です。がっつり食べたときは、てりやきチキンもおすすめです。人気なので売り切れることもあります。テイクアウトもしているので、「story」の公式LINEから注文できます。

お近くに来られた時はぜひ食べてみてください。



### やきとり居酒屋「ちゃん」

智鳥保育園 出口 裕香

京阪大和田駅にある、やきとり居酒屋「ちゃん」のごはんはどれも絶品! 元気のない時などは思わず通ってしまう程大好きなお店です。優しくて面白いマスターとママが経営するこじんまりしているお店。常連のお客さんともすぐに仲良くなれるアットホームで素敵な空間です。

お肉や色んな種類のやきとりも良いですが、特におすすめは「リンゴ酢耐ハイ」です。

裏メニューとなっていて、ママのご厚意でいつも作っても

らえます。さっぱりしていて、ついグビッと飲んで

しまいますが…(笑)

とっても元気の出るお店なので、

ぜひ行ってみてください。

予約必須です!



### お店紹介

### 牧場直営の森のカフェ

神戸垂水ちどり 中嶋 康之

昨年、流通科学大の西村教授が主催する六甲健康保養地研究会のウエルネスウォーキングを知りました。自然と森の力を利用し、ドイツの自然保養療養地やクナイプ療法(健康保険適用)の事例も取り入れ、予防医学やエコツーリズムからもアプローチを行っています。開催地の一つ、神戸市立森林植物園には、ほぼ毎月でかけています。朝の空気の中、[160-年齢]前後の脈拍を運動強度の目安に、約2時間歩きます。終われば、昼食。ご紹介する休憩所「森のカフェ ル・ピック」で、専ら「ひよこ豆とカマンベールのカレー」を頂いています。サンドイッチや季節のスープもおもしろそうです。「弓削牧場」の本店「チーズハウス・ヤルゴイ」のランチもお勧めですよ。



### 人気 メニュー

### 「我が家のシェフはお父さん」

宝塚ちどり 阪上 知之

我が家の子どもたちは、時折思い出したように、フレンチトーストが食べたいと大合唱! どうやらシェフは父親と決まっているようです…

できたてのフレンチトーストを「おいしい! おいしい!」と食べている子どもたち。いつかは『父親の思い出の味』になるのかな?

子どもたちの成長を日々感じることを明日への糧にしています。



## 編集後記

今回の特集は、門真市立こども発達支援センターでした。晋栄福祉会としては、他の二つの法人と協力しながら『共同事業体』として指定管理を行う初めてのケースとなります。今号では広報の面から、本センターの運営について、職員や地域の方々への周知・ご理解に役立つよう、力を入れて紙面作りに取り組みました。皆様、いかがでしたでしょうか。感想をいただけたら嬉しいです。

また、今回から、(1ページですが)お楽しみとして、気楽に読んでいただけるコーナーを新設しました。今号はグルメ情報としましたが、できればテーマは毎月変えて行こうと思っています。皆様から取り上げてほしいテーマや、ページ案がありましたら、是非ご要望をお寄せください。よろしく願い致します。

※宛先は

『iwasa-toshihide@chidori.or.jp』

まで

# 広げようちどりの輪



テーマ 令和6年度に絶対！達成したいこと



ナーシングホーム智鳥  
三宅 由貴枝



ケアホームちどり  
川口 諒真



萩の台ちどり  
廣瀬 桃香



宝塚ちどり  
柳澤 光徳



中山ちどり  
南 純菜



神戸垂水ちどり  
バカルソ ホセジュニアホ



智鳥保育園  
長尾 柚衣



東野田ちどり保育園  
奥 彩



中之島ちどり保育園  
深田 滯



東中本保育所  
和田 詩



たかとりちどり保育園  
内樋 梨紗



いちぶちどり保育園  
松本 彩花

社会福祉法人 晋栄福祉会  
『Chidori』19号  
2024(令和6)年3月発行

編集・発行責任者 濱田 和則  
発行所 社会福祉法人 晋栄福祉会  
(法人連絡先)  
〒571-0026  
大阪府門真市北島町14番28号  
社会福祉法人 晋栄福祉会  
TEL (072)881-8202  
FAX (072)881-9505  
E-mail home@chidori.or.jp  
https://www.chidori.or.jp/  
採用HP https://www.chidori.or.jp/recruit\_chidori/

〔編集委員〕

阪上 知之 宝塚ちどり  
新村 久美子 神戸元町ちどり保育園  
谷利 華代 グループホーム壱分町ちどり  
山本 靖二 ナーシングホーム智鳥  
上野 理生 たかとりちどり保育園  
岩佐 俊英 法人事務局  
成田 保則 グループホーム高山ちどり  
東中屋 みどり ちどりケアマネジメント  
鶴賀 直土 中山ちどりケアマネジメント

本誌記載の所属は、  
2024(令和6)年3月現在のものです。



大阪府	<b>ナーシングホーム智鳥(特養、SS、DS、HH、訪問看護、CM)</b> 〒571-0026 門真市北島町12番20号 TEL(072)881-8201 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)881-8115 <b>茨田大宮地域在宅サービスステーションちどり(HH、DS、ランチ)</b> 〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮3丁目8番33号 TEL(06)6914-7711 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(06)6914-7100 <b>くすのき介護センター市役所前(HH) くすのき介護相談センター(CM)</b> 〒571-0055 門真市中町11番96号 TEL(06)6902-8666 最寄駅 京阪本線「門真市駅」・「古川橋駅」 FAX(06)6902-8663 <b>大和田ちどり(小規模多機能ホーム・地域密着型認知症通所介護)</b> 〒571-0079 門真市野里町26番17号 TEL(072)883-0071 最寄駅 京阪本線「大和田駅」 FAX(072)883-0086 <b>サテライト型サンハウス北島(デイサービス)</b> 〒571-0026 門真市北島町12番16号 TEL(072)887-0117 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)887-0118 <b>門真第4地域包括支援センター(業務委託)</b> 〒571-0026 門真市北島町12番20号 TEL(072)887-6540 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)887-6541 <b>大阪市鶴見区西部地域包括支援センター(業務委託)</b> 〒538-0051 大阪市鶴見区諸口6丁目1番13号 TEL(06)6913-7878 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「横堤駅」 FAX(06)6913-7888 <b>ケアホームちどり(特養、SS、DS)</b> 〒571-0038 門真市柳町15番23号 TEL(06)6991-8361 最寄駅 京阪本線「古川橋駅」 FAX(06)6991-8362	大阪府	<b>幼保連携型認定こども園 智鳥保育園</b> 〒571-0026 門真市北島町14番28号 TEL(072)881-3755 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)881-9505 <b>●門真市地域子育て支援センター(業務委託)</b> TEL(06)6904-8601 <b>幼保連携型認定こども園 東野田ちどり保育園</b> 〒534-0024 大阪市都島区東野田町4丁目15番20号 TEL(06)6358-1415 最寄駅 JR環状線・東西線・京阪本線「京橋駅」 FAX(06)6358-1485 <b>●東野田ちどりキッズ</b> <b>●東野田ちどりキッズ庁舎内</b> TEL(06)6925-1577 TEL(06)6358-8008 <b>幼保連携型認定こども園 城東ちどり保育園</b> 〒536-0021 大阪市城東区諏訪3丁目6番33号 TEL(06)6167-3755 最寄駅 地下鉄中央線「深江橋駅」 FAX(06)6167-3855 <b>●城東ちどり保育園ちどりキッズ</b> TEL(06)6965-0505 <b>幼保連携型認定こども園 中之島ちどり保育園</b> 〒530-0045 大阪市北区天神西町3番16号 TEL(06)6362-3755 最寄駅 地下鉄谷町線「南森町駅」・JR東西線「大阪天満宮駅」 FAX(06)6362-3766 <b>●中之島ちどりキッズ</b> TEL(06)6926-4467 <b>幼保連携型認定こども園 あまたのみやちどりこども園</b> 〒576-0031 交野市森南2丁目15番1号 TEL(072)892-1351 最寄駅 阪交野線「河内森駅」・JR学研都市線「河内磐船駅」 FAX(072)892-1460 <b>御堂筋本町ちどり保育園</b> 〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2丁目6-7 TEL(06)6282-3888 最寄駅 地下鉄御堂筋線・中央線「本町駅」 FAX(06)6282-3800 <b>新福島ちどり保育園</b> 〒553-0006 大阪市福島区吉野1丁目5番1号 TEL(06)6136-8660 最寄駅 JR東西線「新福島駅」・大阪環状線「野田駅」 FAX(06)6136-8645 <b>走谷ちどり保育園</b> 〒573-0063 枚方市走谷1丁目1-10 TEL(072)846-2835 最寄駅 京阪本線「光善寺駅」・「枚方公園駅」 FAX(072)800-1750 <b>東中本保育所(運営委託)</b> 〒537-0021 大阪市東成区東中本2丁目3番16号 TEL(06)6981-0208 最寄駅 地下鉄中央線「緑橋駅」 FAX(06)6981-0130 <b>北恩加島保育所(運営委託)</b> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾7丁目14番2-108号 TEL(06)6553-5521 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線・JR「大正駅」 FAX(06)6553-5521 <b>門真市立こども発達支援センター(指定管理)※2024(令和6)年4月～</b> 〒571-0025 門真市大字北島546(門真市民プラザ内) TEL(072)883-1680 最寄駅 地下鉄長堀鶴見緑地線「門真南駅」 FAX(072)800-7701				
	兵庫県		兵庫県	<b>宝塚ちどり(特養、SS、DS、HH、GH、定期巡回、CM)</b> 〒665-0047 宝塚市亀井町10番30号 TEL(0797)73-0880 最寄駅 阪急今津線「逆瀬川駅」・「小林駅」 FAX(0797)73-0890 <b>中山ちどり(特養、SS、ケアハウス、DS、HH、GH、訪問看護、小規模、定期巡回、CM)</b> 〒665-0877 宝塚市中山桜台1丁目7番1号 TEL(0797)82-0201 最寄駅 阪急宝塚線「中山観音駅」・JR宝塚線「中山寺駅」 FAX(0797)82-2525 <b>宝塚市立養護老人ホーム 福寿荘(指定管理)</b> 〒665-0825 宝塚市安倉3丁目1番5号 TEL(0797)86-3096 最寄駅 阪急今津線「逆瀬川駅」 FAX(0797)86-7929 <b>宝塚米谷ちどり(ケアローン)</b> 〒665-0831 宝塚市米谷2丁目4-24 TEL(0797)87-8211 最寄駅 阪急宝塚線「清荒神駅」 FAX(0797)87-8212 <b>神戸垂水ちどり(特養、SS、ケアハウス、DS、CM)</b> 〒665-0016 神戸市垂水区高丸6丁目7番2号 TEL(078)786-3755 最寄駅 JR山陽本線「垂水駅」・山陽電車「山陽垂水駅」 FAX(078)708-5037	<b>川面ちどり保育園</b> 〒665-0842 宝塚市川面3丁目24番13号 TEL(0797)26-8156 最寄駅 JR宝塚線・阪急宝塚線・今津線「宝塚駅」 FAX(0797)26-8157 <b>たかとりちどり保育園</b> 〒654-0026 神戸市須磨区大池町5丁目10番15号 TEL(078)732-2500 最寄駅 JR神戸線「鷹取駅」 FAX(078)732-2520 <b>●たかとりちどりキッズ</b> TEL(078)739-5051 <b>神戸元町ちどり保育園</b> 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通8丁目5番5号 TEL(078)341-5580 最寄駅 阪神「西元町駅」・JR神戸線「神戸駅」 FAX(078)341-5581		
				奈良県	奈良県	<b>高山ちどり(特養、SS、DS、CM)</b> 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1832 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 <b>高山ちどり別館(特養、SS)</b> 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1011 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 <b>グループホーム高山ちどり(GH)</b> 〒630-0101 生駒市高山町8030番地 TEL(0743)70-1832 最寄駅 近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」 FAX(0743)71-2083 <b>萩の台ちどり(特養、SS、DS)</b> 〒630-0224 生駒市萩の台3丁目1番8号 TEL(0743)76-2211 最寄駅 近鉄生駒線「萩の台駅」 FAX(0743)76-2550 <b>グループホーム壱分町ちどり サポートハウス壱分町ちどり(GH、SH)</b> 〒630-0222 生駒市壱分町83番2 TEL(0743)76-1000 最寄駅 近鉄生駒線「一分駅」 FAX(0743)76-1001	<b>幼保連携型認定こども園 いちぶちどり保育園</b> 〒630-0222 生駒市壱分町83番87 TEL(0743)76-2400 最寄駅 近鉄生駒線「一分駅」 FAX(0743)76-2401 <b>●いちぶちどりキッズ</b> TEL(0743)76-0700 <b>●いちぶちどりキッズたにだ</b> TEL(0743)85-5118